

令和7年第2回 日南市議会定例会

一 般 質 問
順位・項目・要旨

日南市議会

令和7年第2回定例会 一般質問順位 一覧

日時	質問 順位	会 派 名	議席 番号	氏 名	時間
3月 10日 (月)	1	自 民 党 令 和 の 会	18	中 尾 貞 美 議員	30分
	2	”	6	富 土 洋 一 議員	30分
	3	”	2	影 山 逸 郎 議員	30分
	4	”	3	平 剛 典 議員	30分
3月 11日 (火)	5	公 明 党 日 南 市 議 団	10	黒 部 俊 泰 議員	30分
	6	”	13	前 田 幸 雄 議員	30分
	7	無 会 派	16	坂 元 啓 一 議員	30分
	8	”	5	柿 原 聡 子 議員	30分
3月 12日 (水)	9	無 会 派	19	井 福 秀 子 議員	30分
	10	自 由 民 主 党 日 南 市 議 団	4	鈴 村 か ず え 議員	30分
	11	立 憲 民 主 の 会	12	川 口 和 也 議員	30分
	12	”	1	北 山 み ゆ き 議員	30分

※ 各日とも、午前10:00より行われる予定です。議員一人当たりの質問時間は、答弁を除き30分となっております。(答弁を含め、おおむね1時間が目安です。)

※ 次ページからの個人質問表には、質問者が議長に通告した質問要旨等を掲載しており、議事の効率化を図るために質問者が別に市当局に通告した、関連項目の質問要旨は掲載されていません。

1 個人質問

議席番号 18番 中尾 貞美 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 小村寿太郎侯生誕170周年事業について	○	(1) 小村寿太郎侯生誕 170 周年事業について ① 日南市としては、令和 7 年度は小村寿太郎侯生誕 170 周年と聞く。具体的にはどのような事業を展開されるのか。	市長
2. 観光の推進について		(1) 飫肥城入り口案内看板について ① 以前、本町通りからの飫肥城入り口案内看板があった。強風でなくなり、地域の方から観光推進充実の声がある。宮崎県日南土木事務所の方で準備中と聞く。いつ頃の設置になるのか。 (2) 伝統的建造物の充実について ① 新聞記事に豫章館の土蔵がブルーシートで覆われているとある。伝統的建造物の充実を図る為の具体的な対策を伺う。 (3) 旧飯田医院の活用について ① 旧飯田医院の外壁も古くなり、何らかの修繕も必要と思われる。修復計画はないのか。 (4) 道の駅なんごう周辺整備について ① 道の駅なんごうのさらなる活性化を促進する為に、市としてジャカラダ植栽地を買い上げることはできないか。	市長 市長 教育長 教育長 市長
3. 地震津波等対策について		(1) サイレン吹鳴について ① 令和 6 年 9 月定例会で、地震津波対策を聞いたが万全になったのか。次々に指令がくる時は、どのように修正されたのか。 (2) 防災スピーカーの充実について ① 吉野方畦之丸地区は防災情報が届かないと聞く。防災スピーカーの設置はできないか。 (3) 北郷地区の地震計の充実について ① 地震計が壊れて測定できずとあった。これらの故障で、早期復旧を市も要望されているのか。	市長 市長 市長

1 個人質問

議席番号 18番 中尾 貞美 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
4. 日南市重点戦略プラン2025について		(1) 未来を切り拓く産業づくり戦略について ① 経営の安定化、森林整備と林業経営の効率化の促進は、具体的にはどのように進めるのか。 (2) 持続可能なまちへと変わる仕組みづくり戦略について ① 結婚を希望する若者が結婚しやすい環境整備は、他市に比べて特によいとは思われない。何か対策はあるのか。 (3) 日南市行政経営プラン 2025 について ① 官民連携の推進で、年度計画での外部人材の活用とある。どういった手法か。	市長 市長 市長
5. 道路、河川、下水道事業等の整備について		(1) 2級河川大根川、畦ノ丸橋下流での河川護岸について ① 次回大雨時には大きく決壊することが考えられる。早期復旧工事はできないか。 (2) 2級河川広渡川等の河川改修事業について ① 北郷地域での令和7年度計画を伺う。 (3) 内の迫川の河川改修について ① 普通河川内の迫川は線状降水帯時に、水があふれ付近の住宅地は湖のようになった。内の迫川の河川改修はできないか。 (4) 下水道事業の安心安全対策について ① 日南市での上下水道事業での事故対応については、今までどのように取組まれているのか。	市長 市長 市長 市長

2 個人質問

議席番号 6番 富士 洋一 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 災害備蓄について	○	(1) 災害対応物資について ① 災害用備蓄計画で定める備蓄率について現在の状況を問う。 ② 簡易ベッドの備蓄について問う。 ③ 避難所や避難場所の案内板等について問う。 ④ 災害時のドローン活用について問う。	市長 市長 市長 消防長
2. 下水道管について		(1) 下水道管の破損等について ① 本市の下水道管について現在の状況を問う。 ② 下水道管等の検査・点検の状況について問う。 ③ 現在、整備中の下水道管はあるのか問う。 ④ 本市の現在の下水道管は設置して何年経過しているのか問う。 ⑤ 今後、破損などがないように、どのように対応していくのか問う。	市長 市長 市長 市長 市長
3. 公共交通機関について		(1) 公共交通機関の運営について ① 公共交通機関の運転士不足について現在の状況を問う。 ② コミュニティバスの利用者数が、日南市重点戦略プラン2025では、令和5年を目標にしてあり、令和11年まで増えていないのはなぜか問う。 ③ 運転免許証返納者が、毎年250人程いるが、その返納者に対する今後の交通機関はどのように考えているのか問う。 ④ デマンド型乗合タクシーの取組について問う。	市長 市長 市長 市長
4. 買い物難民の支援について		(1) 中山間地域移動スーパーについて ① 中山間地域移動スーパー導入支援事業について問う。 ② 今後の導入支援の考えについて問う。	市長 市長
5. 空調設備について		(1) 空調機取付について ① 多目的体育館の柔道場の空調設備について問う。 ② 東郷公民館の空調設備について問う。	教育長 市長

3 個人質問

議席番号 2番 影山 逸郎 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 水質の安全性について	○	(1) 河川や地下水の有機フッ素化合物（PFAS）について ① 水源の安全安心を維持するための対策や計画はあるのか伺う。 ② 浄水場の水質検査にPFASを含められないか伺う。 (2) 消防署におけるPFOS等を含有する消火器・消火薬剤の取扱いについて ① PFOS等を含有する泡消火器・消火薬剤の使用例があるのか伺う。	市長 市長 消防長
2. 油津港について		(1) 油津港の物流に関する港湾としての状況について ① 過去3年間のクルーズ船や定期貨物船等の入港状況について伺う。 ② 油津港の課題解決に向けた計画や構想について伺う。 ③ 海上定期航路を利用した貨物輸送への助成制度について伺う。 (2) 油津港が果たす企業誘致における役割について ① 油津港の強みを生かした新工業団地への企業誘致に向けた取組について伺う。 ② 「油津港港湾計画（改訂）」と新工業団地整備の関連性について伺う。	市長 市長 市長 市長 市長
3. 災害対策について		(1) 市の災害対策に関する要望事項について ① 災害時の避難所等の管理について伺う。 ② 災害時の食料等の備蓄場所について伺う。	市長 市長

4 個人質問

議席番号 3番 平 剛典 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 環境について	○	(1) ゼロカーボンシティにちなんについて ① 2050年目標に対する取組状況について問う。 ② 今後の予定について問う。 (2) 森林環境譲与税について ① 余剰金について問う。 ② 使途項目について問う。 (3) 市内の伐採、植栽について ① 伐採の量に対し、計画的に再生林が行われているのかを問う。 (4) 市内事業者の支援について ① 苗木の生産量向上について問う。 ② コンテナ苗木などに対する事業支援について問う。	市長 市長 市長 市長 市長 市長 市長
2. 危機管理について		(1) 災害時の情報発信について ① 日南市公式LINEアカウントの周知について問う。 ② スピード感や誤情報について問う。	市長 市長
3. 祝い事について		(1) 成人式について ① 中止になった令和3年の成人式の開催について問う。	教育長
4. 商工について		(1) 経済活動について ① にちなん応援プレミアム付商品券の発行について問う。 ② 重点支援地方交付金の対象事業について問う。 ③ 市内の組合や団体等のスキルアップ等の支援について問う。 ④ 油津商店街の道路を利用した出店について問う。	市長 市長 市長 市長

5 個人質問

議席番号 10番 黒部 俊泰 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 防災・減災について	○	(1) 下水道管について ① 埼玉県の大朝市の道路陥没事故を受け、政府は、下水道を管理する全国の自治体に緊急点検を要請している。一般的な耐用年数は50年となっているが、老朽化の現状及び耐用年数を越えた下水道管の長さはどれくらいあるのか等について見解を問う。 ② 緊急点検の取組状況を問う。 ③ 今後の下水道管の老朽化対策について見解を問う。	市長 市長 市長
2. 介護人材の確保について		(1) ケアマネジャー（介護支援専門員）について ① 全国では、要介護認定を受けてもケアマネジャー（介護支援専門員）が見つからず、すぐに介護サービスが受けられないとの声もある。宮崎県では一昨年からは、ケアマネジャー資格更新の負担を軽減するために地域医療介護総合確保基金などを活用して、更新研修受講料を助成する市町村に対して、受講料の4分の3を補助している。ケアマネジャー資格更新費用の補助について見解を問う。	市長
3. 子育て支援について		(1) 高校生までの医療費助成について ① 昨年の6月議会答弁では、「全国的な補助対象の広がりの一因として都道府県に市町村への補助内容の拡充が挙げられる」「4月の宮崎県・市町村連携推進総会において子ども医療費の助成拡大について、知事に対して私の方から直接強く要望した。年末に回答をいただくことになっている」とあったが、どのような回答があったのか等を問う。	市長
4. 共助の柱について		(1) 自治会の法人化（認可地縁団体）について ① 本市の自治会のうちで認可地縁団体の数等を問う。 ② 新聞記事によれば、2021年5月に成立した第11次地方分権一括法は、「地縁による団体」の法人化に関し、集会所などの不動産の保有を条件としていた規定を改め、法人化への道を広げたとある。市が自治会を法人として認可すると自治会及び会員にはどのようなメリットがあるのか等を問う。 ③ 第11次地方分権一括法の基礎となった2020年6月公表の第32次地方制度調査会報告書は「2040年頃から逆算して顕在化する諸課題に対応する」必要性を強調。そして、「地縁法人制度の再構築」として、自治会や町内会の法人化につ	市長 市長 市長

5 個人質問

議席番号 10番 黒部 俊泰 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
5. 地域活性化について		<p>いて「さまざまな団体との契約や連携による事業の幅の広がりを容易にする」との期待を寄せているが、自治会が法人化することに対するこうした期待について市の認識等を問う。</p> <p>(1) 道の駅きたごうについて</p> <p>① 本年の議会報告会において「運営状況の確認をしてほしい」との要望があった。市の資料によれば、年間来場者数の想定数は22万人だが年間来場者数の状況を問う。</p> <p>(2) 道の駅きたごうに期待されるストック効果について</p> <p>① 平成30年の資料によれば、道の駅きたごうに期待されるストック効果の1には、東九州自動車道の早期完成、延伸にかかる予算面等の優遇とあるが効果の内容を問う。</p> <p>② ストック効果の2には、地域への経済波及効果が増加するとあるが効果の内容を問う。</p> <p>③ 同じくストック効果の2には、農業生産額の向上とあるが効果の内容を問う。</p> <p>④ ストック効果の3には、雇用の増大として道の駅及び関連事業所の新規雇用者数の増加とあるが効果の内容を問う。</p> <p>(3) 道の駅が2025年に目指す3つの姿について</p> <p>① 市の資料では、一つ目は、「道の駅」を世界ブランドへとある。そして、多言語対応やキャッシュレスを整備し、地域ぐるみで受け入れ環境を整備。バス、レンタカー、自転車など周遊の交通拠点としての役割を發揮とある。それぞれの取組状況を問う。</p> <p>② 二つ目は、新「防災道の駅」が全国の安全拠点にとある。そして、他の防災施設と連携しながら安全・安心な場を提供、地域の防災計画に基づいて、BCPの策定、防災訓練を行うなど、災害時機能確保に向けた準備を実施とある。それぞれの取組状況を問う。</p> <p>③ 三つ目は、あらゆる世代が活躍する舞台となる地域センターにとある。そして、地域の課題解決の他、子育て世代や高齢者などあらゆる世代が集い、活躍できる環境、学生たちが、道の駅でインターンとして業務を経験、実習、地域の特産品を活かした商品開発の取組とある。それぞれの取組状況を問う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

5 個人質問

議席番号 10番 黒部 俊泰 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
		(4) 日南市重点戦略プラン2025に基づく活性化について ① 5年後を見据えた道の駅きたごうの活性化策について見解を問う。	市 長

6 個人質問

議席番号 13番 前田 幸雄 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 市長の政治姿勢について	○	(1) 市長の政治姿勢について ① 1期4年間の実績について伺う。 ② 今後の取組について伺う。	市長 市長
2. 国道220号沿線地域の交通対策について		(1) 国道220号沿線地域の交通対策について ① 鶴戸地区住民の自然災害による国道220号の交通止めに対する対策について伺う。	市長
3. 市の組織体制について		(1) 課長兼任の部長について ① 課長を兼ねている部長数について伺う。 ② 具体的な兼任の内訳について伺う。 ③ 部長が課長を兼ねる具体的なメリットについて伺う。 ④ 部長が課長を兼ねることによる、事務上の問題や組織内での判断、指示など、弊害は出てないのか伺う。 ⑤ 課長兼任の部長を廃止する考えはないか伺う。	市長 市長 市長 市長 市長
4. 市職員等の心身の健康について		(1) 市職員の心身の健康について ① 本年3月1日現在の休職中の職員について伺う。 ② 職員が休職しないための対策について伺う。 ③ 休職した職員の復帰について伺う。 ④ 教職員のメンタル維持のための対策について伺う。	市長 市長 市長 教育長
5. 補助犬について		(1) 補助犬について ① 市内の補助犬について伺う。 ② 小中学生への補助犬教育について伺う。	市長 教育長

7 個人質問

議席番号 16番 坂元 啓一 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. JR日南線問題について	○	(1) JR九州の古宮社長の発言について ① 1月4日の社長の発言をどう受け取ったか。 (2) 日南線の在り方を協議する会合について ① 1月21日に開催された初会合はどのようなものであったのか。 (3) 九州運輸局長の会見内容について ① どう受け止めたのか。 (4) 宮崎県鉄道整備促進期成同盟会の要望書について ① その内容等は何か。 (5) 指宿枕崎線の在り方検討会議について ① 日南線についても同様の会議がもたれる可能性はあるのか。	市長 市長 市長 市長
2. 行政経営プラン2025について		(1) 税外収入の確保と適正化の取組について ① ふるさと納税の数値目標の根拠は何か。 (2) 戦略的な予算配分の取組について ① EBPMの推進とはどういったものか。 (3) 公共施設等の最適な配置の取組について ① 公共施設の延べ床面積の数値目標の根拠は何か。	市長 市長 市長
3. 法人市民税納税義務者の状況について		(1) 法人市民税納税義務者の推移について ① 今後の見通しはどうか。	市長
4. 大地震や津波対策について		(1) 北郷地域に設置している地震計について ① 日南市が故障を把握したのはいつか。 (2) 堀川運河の津波対策について ① 神奈川大学の佐藤名誉教授の指摘をどう受け止めているのか。	市長 市長

7 個人質問

議席番号 16番 坂元 啓一 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
5. 小中学校に関する諸問題について		(1) デジタル教科書について ① 文部科学省が検討している紙の教科書とデジタル教科書のどちらを選ぶかの基本的な考えを伺う。 (2) 学校給食の地場産品使用について ① 現在はどれだけ使用しているのか。 ② 費用がかかりすぎて使えないものにはどんなものがあるのか。	教育長 教育長 教育長
6. 黒潮環境センターの受入日時について		(1) 受入日時の拡大について ① 土曜日だけでも直接受け入れることができないかを串間市と協議することは考えられないか。	市 長
7. 南郷町地域振興センターの移転後について		(1) 移転後の美術資料展示室の利活用について ① 令和5年第6回定例会における私の一般質問の後、どのような状況になっているのか。	市 長

8 個人質問

議席番号 5番 柿原 聡子 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 市長の政治姿勢について	○	(1) 市長の賀詞交換会における年始挨拶の内容について ① 加工場を設置する考えがあるのか伺う。 (2) 雇用促進、所得向上について ① 雇用促進について市長の考えを伺う。 ② 所得向上について市長の考えを伺う。 (3) 人口減少について ① 人口減少について市長の考えを伺う。	市長 市長 市長 市長
2. 令和6年度の各種事業について		(1) にちなん応援プレミアム付商品券について ① これまでの取組について検証されたのか伺う。 ② どのような成果があったか伺う。 ③ これからも実施する考えなのか伺う。 (2) インバウンド推進事業について ① 鶴戸神宮で行われたインバウンド事業について伺う。 ② 今回の実績を受けて、今後どのように取り組んでいく考えなのか伺う。	市長 市長 市長 市長 市長
3. 北郷温泉と関連事項について		(1) サンチェリーきたごうについて ① 利用状況について伺う。 ② 基準を満たしていなかった100箇所以上の不備は全て改修されたのか伺う。 ③ 2階部分の利活用について伺う。 (2) 北郷温泉ミニバレー大会について ① 開催の周知について伺う。 ② 温泉施設との相乗効果について伺う。	市長 市長 市長 市長 市長
4. 改修工事等について		(1) 改修工事等について ① 優先順位の判断基準と方法について伺う。 ② 多目的体育館裏のトイレ改修について伺う。	教育長 教育長
5. 油津港の岸壁延伸について		(1) 油津港の岸壁延伸について ① 第10岸壁の75m延伸工事の進捗状況について伺う。	市長

8 個人質問

議席番号 5番 柿原 聡子 議員

質問項目	壇上 質問	質問の要旨	質問の相手
		② 将来を見据えて更に伸ばす構想があるのか伺う。	市 長

9 個人質問

議席番号 19番 井福 秀子 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 市長の政治姿勢について</p> <p>2. 南郷大島魅力創生プロジェクト事業について</p> <p>3. カーブミラー設置について</p>	<p>○</p>	<p>(1) 市長の政治姿勢について</p> <p>① 政府の2025年度予算案は、異常な軍事費の突出、大企業へのバラマキ、暮らしに冷たいという3つの大問題がありますが、こういう政府の予算案に対しての市長の見解を問う。</p> <p>(1) 南郷大島魅力創生プロジェクト事業について</p> <p>大島に、一部の民間事業者が8億2200万円の事業費で、富裕層の憩いの場、宿泊機能を伴うリゾート施設を整備する。国の補助金4億円、市も2億円を投入する。完成は令和8年3月予定とのこと。このことは、一般市民、議員にもほとんど知らされていなかった。2月25日に議会で採択された。</p> <p>大島は国立公園に指定され、国土交通省の離島振興法は、令和14年まで交付金、補助事業等が適応される。島の特異な自然環境を重視しなければならない。一度破壊された自然の回復には時間がかかる。次の点についての対策を問う。</p> <p>① 生物の保護について、カラスバトの繁殖地、生殖地であり、アサギマダラの中継地となっている。ツマベニチョウ、シジミ、チョウ類、ウミウシ類、島バナナなど貴重な生物がいる。環境生態研究に関わる多くの学者が、大島は貴重な島として認識しているが、これらの生物の保護対策を問う。</p> <p>② 自然の保護について、立木の伐採禁止、除草剤の使用禁止、ヘリ騒音、農薬の散布禁止、有機農業の普及についての考えを問う。</p> <p>③ 塩づくりへの影響もある。海水が除草剤や農薬を使用することで汚染される。海水だけでなく海洋生成物にも影響を与えると思われるが、どう考えているのか問う。</p> <p>(1) カーブミラー設置について</p> <p>① 昨年10月に吾田東小学校の通学路にカーブミラーの設置の要望を地域住民の署名約50筆をもって住民4人で市長交渉をした。カーブミラー設置は、なんと、4年後くらいになるという。私たちが要望したところは18番目ということだ。多くの日南市民がカーブミラーの設置を待っている。こんなところにこそ市民の税金を使い、もう少し早く設置できないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

9 個人質問

議席番号 19番 井福 秀子 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
4. 風田浜のサーフィンスポットの環境整備について		<p>② 設置についての検討会議には肩書のある人ではなく、常時通行している人を呼ぶべきではないか。</p> <p>(1) 風田浜のサーフィンスポットの環境整備について</p> <p>① 風田浜サーフィンスポットにトイレとシャワーの設置は必至である。宮崎市や日向市まで行ってトイレやシャワーの設置状況を見てきた。風田に最高のサーフィンスポットがあるのにもったいない。環境整備する考えはないのかを問う。</p> <p>② 今でも、サーフィンをするために県外から日南市に移住してきている人がいる。環境を整備すれば、全国から若者が移住してきて人口が増えるのは間違いないと思うが、いかがか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
5. 上城霊園について		<p>(1) 上城霊園について</p> <p>① 市営上城霊園は使用権者の高齢化が進み、坂や階段を上るのが、苦痛になっている。高齢者もお墓参りができるようにすべきである。何か市として対策はないのか。</p> <p>② 以前、質問したエスカレーター設置にはいくらかかるのか。高額でも高齢者のために設置すべきではないか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
6. 猪崎鼻の管理について		<p>(1) 猪崎鼻の管理について</p> <p>① 猪崎鼻の維持管理はどうなっているのか。</p>	<p>市長</p>
7. 道の駅なんごうについて		<p>(1) 道の駅なんごうについて</p> <p>① 遊歩道の階段が木製の為、板が劣化していて危ないところがある。県の施設だと思うが、早急な補修ができないか何う。</p>	<p>市長</p>

10 個人質問

議席番号 4番 鈴木かずえ 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 市長の政治姿勢について	○	<p>(1) 新工業団地について</p> <p>① 市内企業が人材確保に苦慮される中で、新たな立地企業への人材の流出に不安の声があるが、そのような声は届いているか、市長はどう答えているか。</p> <p>② 工業団地は整備背景や市のビジョンが重要だと思うが、市長のビジョンはどのようなものか。</p> <p>(2) サンチェリーきたごうについて</p> <p>① 改修前に利用者の声は聞いたのか。また、オープン後も要望等が多いと聞くがその件数や改善策は講じているか。</p> <p>② リニューアルから2ヶ月経つが、客数や売上を伺う。</p> <p>(3) 道の駅きたごうについて</p> <p>① インクルーシブ公園利用者の声はどのように聞いているか。</p> <p>② 道の駅きたごうの平均客単価を伺う。</p> <p>(4) 若者の声を聞くことについて</p> <p>① 若者の提案や声を実現していくことこそが子ども達の自己肯定感を高め、郷土愛も育むことに繋がると思うが、この4年間はどうかであったか。</p> <p>(5) 子育てする親の声を聞くことについて</p> <p>① 様々な子育て支援の充実をはかってきたが、子育て政策に対する親の声を聞く機会をもったか。</p> <p>(6) 小さな声を聞くことについて</p> <p>① 小さな声を聞く方法を以前質問したが、任期中に継続し、市民の声に応じてこれかと思うか伺う。</p> <p>(7) 財政について</p> <p>① 大型事業が続くが、この4年間の財政調整基金の状況や今後の推移はどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
2. 健康福祉について		<p>(1) ヘルストロンについて</p> <p>① 本年3月末で全ての機器が使えなくなる事から撤去する貼り紙がされているが、撤去と決める際に利用者の声は聞いたか。</p>	<p>市長</p>

10 個人質問

議席番号 4番 鈴木かずえ 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
3. 密漁対策について		<p>② 利用者数の多かった箇所だけでも新たな機器の導入はできないか。</p> <p>(1) 密漁対策について</p> <p>① 伊勢海老の密漁が続いているが、禁漁区に放流した小型個体の乱獲なども予想される。市としての対策、県全体の取り締まり強化や啓発の連携について伺う。</p> <p>② 密漁者から買わないといった、買う側の規制はできないのか、買う側への啓発も必要と考えるがいかがか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

11 個人質問

議席番号 12番 川口 和也 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 3歳未満保育料無償化について	○	(1) 3歳未満保育料無償化について ① 県は第2子の保育料負担軽減策を次年度に予算化することを提案しているが、県の補助に市が上乗せをして3歳未満保育料無償化した場合の必要な財源額を問う。	市長
2. ジェンダーギャップ解消とワークイノベーション推進の取組について		(1) ジェンダーギャップ解消とワークイノベーション推進の取組について ① 市長の所感を問う。 ② 兵庫県豊岡市が先進的な取組を行っている。日南市も同様な取組はできないかを問う。	市長 市長
3. 賃金上昇について		(1) 賃金上昇について ① ここ2年の高水準の賃金上昇に対する市長の所感を問う。 (2) 指定管理料の算定について ① 指定管理料の発注時期の算定において、期間内の賃金上昇をどのように加味しているのかを問う。 ② 急激な賃金上昇の場合は指定期間内においても指定管理料の変更が必要と考えるがどうか。	市長 市長 市長
4. 職員の研修について		(1) 先進地研修について ① 職員の他自治体等への先進地研修状況について問う。 ② 職員の先進地研修をもっと強化すべきと考えるが、どうか。	市長 市長
5. 備蓄米放出について		(1) 備蓄米放出について ① コメ生産者のことを含めた市長の所感を問う。 (2) 農家の経営を勘案した取引価格について ① 農家の経営を勘案した取引価格は、最低でもどの程度必要と考えるのかを問う。	市長 市長
6. 高齢者世帯について		(1) 高齢者世帯の状況について ① 高齢者世帯の単独世帯数を問う。	市長

11 個人質問

議席番号 12番 川口 和也 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
		(2) 日南市の孤独死について ① この3年の孤独死の状況について問う。	市長
7. 避難所運営の自治体指針改定について		(1) 避難所運営の自治体指針改定について ① 改定された内容はどのようなものを問う。 ② 市の対応方針と実現にあたり課題は何かを問う。	市長 市長
8. 森林管理制度について		(1) 公的管理について ① 公的管理の日南市の基本方針について問う。 ② 公的管理の対象状況と現時点での公的管理希望者数と面積について問う。 ③ 公的管理を行うにあたっての課題は何かを問う。	市長 市長 市長
9. 南郷大島魅力創生プロジェクト事業について		(1) 建設中及び完成後の雨水による環境保全について ① 造成、建設時の汚濁水や完成後の雨水によるサンゴ等や周辺漁場への影響について市はどのような対処を考えているかを問う。	市長

12 個人質問

議席番号 1番 北山みゆき 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
1. 誰もがまちづくりに関わり活躍できるまちづくりについて	○	(1) 日南市重点戦略プラン2025について ① 日南市重点戦略プラン2025のビジョン1には「誰もがまちづくりに関わり活躍できるまち」とあるが、このことは行政が提案する施策に対して、市民や議会の声を十分に聴くことが前提であると考えているが、市長の見解を問う。 ② 今後、巨額の公費を投入するような事業については、公平性、公益性、公正性の観点で、市民や議会が十分検討できるような期間と機会を設けることはできないのか伺う。 ③ ビジョン1には、「全ての人尊重され（中略）活躍できる環境」とあるが、その前提は、公共情報などの情報がしっかり共有されることと考える。情報が取得しにくい方々やデジタル化についていけない方たちへの対応をどのように考えておられるか伺う。 ④ 手話言語条例の制定にとりくむ考えはないか伺う。	市長 市長 市長 市長
2. 持続可能な大島について		(1) 南郷大島魅力創生プロジェクトについて ① 南郷大島魅力創生プロジェクトについては、今後、市民への説明会を行うということであるが、その際に出た要望や意見にはどのように応えるかを問う。 (2) 「誰もが訪れ、憩える大島へ」について ① 市営旅客船あけぼの3や島内の施設、道路のバリアフリー化を図り、高齢者や障がい者が訪れやすい環境整備を図ることはできないか伺う。	市長 市長
3. 安心をみんなでつくってけるまちづくりについて		(1) 防災の課題と今後のとりくみについて ① 地域防災計画の一部見直しをすることが報道されたが、昨年から今年1月にかけての地震や大雨災害の分析や総括を受けてのものと思われるが、そう捉えてよいか伺う。 ② 分析に当たっては、自治会等のアンケートも実施されたと聞いているが、今回の分析結果を自治会など関係団体と共有し、対策を強化する考えはないか。 ③ 1月13日の地震時では、津波注意報だったが、県内各地で住民の自主避難があった。その際、避難指定施設が避難者を受け入れなかったという事案もあった。このような状況を鑑み、避難所運営のマニュアル等を作成する考えはないか伺う。	市長 市長 市長

12 個人質問

議席番号 1番 北山みゆき 議員

質問項目	壇上質問	質問の要旨	質問の相手
4. 未来を創る教育について		④ いざという時のために、一目で分かる大雨時・地震時の避難所を表記した掲示物を地区ごとに配布する考えはないか伺う。	市長
		(2) 学校の防災対応と防災教育について	
		① 昨年10月の線状降水帯による大雨時を想定した避難訓練の計画やマニュアルの見直しは行われているのか。	教育長
		② 防災教育の強化が、市民の防災意識の向上と備えを強化する力になると思われるが、見解を伺う。	教育長
		③ 市内のNPO法人作成の「親子防災ノート」や鶴戸小中学校の「防災ブック」「防災バッグ」のようなとりくみを拡大していく考えはないか伺う。	教育長
		(1) 障がい者教育の推進について	
		① 視覚障がい者当事者や盲導犬ユーザー、手話サークルの方々が、学校での教育機会の拡大を求めておられるが、推進できないか伺う。	教育長
		(2) 日南市重点戦略プラン2025の重点施策「一人ひとりを大切にする」教育の推進について	
		① 令和6年3月付けで公表された「文部科学省委託事業不登校要因調査研究（県内は延岡市教育委員会が調査協力）結果」についての所見を伺う。	教育長
		② 子どもたちの生活実態や本音を捉えるためにどのようなとりくみを推進していくのか伺う。	教育長
③ 今なお、続いている教職員の病気休職、退職者は減らない状況。特に、若年層退職者が生まれる状況について、教育委員会のとりくみを伺う。	教育長		